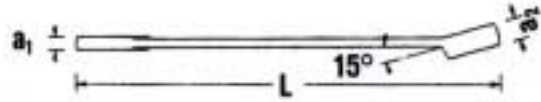


EA614ST

(片目片口スパナセット)

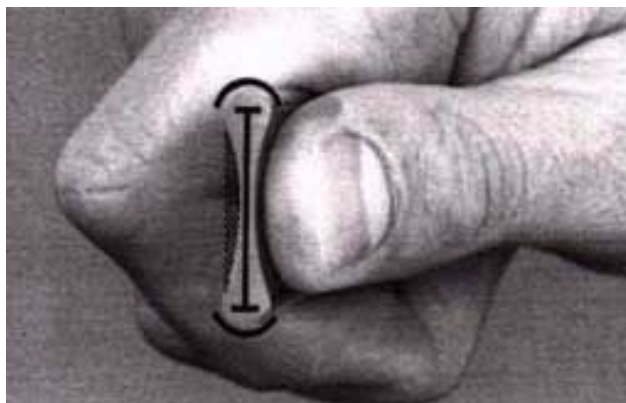


対辺(mm)	L(mm)	b(mm)	d(mm)	a1(mm)	a2(mm)	重さ(g)
6	105	15.5	9.9	3.6	6	15
7	110	17	11.3	3.9	6	20
8	115	18	12.4	4.2	7	21
9	120	21	13.4	4.5	7	27
10	125	23	14.8	4.8	7	35
11	135	26	16.4	4.8	8	43
12	140	28	17.8	5.3	8.5	46
13	160	30	19.1	5.3	8.5	57
17	190	38	24.6	5.8	10	99
19	230	42	27.5	6.7	11.5	142
22	260	49	31.8	7.3	13	220
24	280	53	34.9	7.8	14	254
27	300	60	39.2	8.4	14.5	345
30	330	66	43.2	8.9	16	404
32	360	70	45.8	9.4	16.5	484

スタビレー独自のこだわり

◆ I 型構造

作業者の負担を軽減するために、スタビレーのスパナは最大限に軽量化されています。建築工学から取り入れたその構造を I 型構造といい、ハンドル中央部分の贅肉を削ぎ落として軽量化し、H型鋼のように強度のある構造になっています。



◆ メッキ

通常、日本製のツールの殆どは、ニッケルとクロムの割合が1:1ほどになっていますが、スタビレーの場合はニッケル層を12ミクロン、クロム層を0.3ミクロンにしています。これは安全性を重視するスタビレーが、メッキのはがれやささくれが生じるのを極端に嫌うからです。

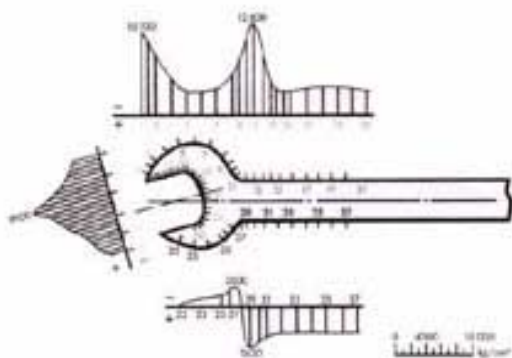
◆ 梨地仕上げ

スタビレーでは表面の仕上げを鏡面仕上げでなく、サンドブラストによる梨地仕上げにしています。これは、メカニックが工具を使う時の状況を考え、油手でも滑りにくいよう配慮されているのです。

◆支点位置の研究

スタビレーのスパナでは、大きなトルクをかけた時、口が開くのを防止するために、トルクの集中する支点が柄の部分にくるように設計されています。従って、回した時のバランスが良くなっています。

■一般的なスパナ部の応力分布図



■スタビレー応力分布図

